

草冠通信

Vol.26

SPECIAL
EDITION

—
2021-2022

〒150-0021 東京都渋谷区
恵比寿西1-16-4 長谷戸ビル1F
tel 03-6415-4193
www.kusakanmuri.com
open 12:00 close 19:00
(土祝は18:00まで)
火・日定休



10周年
特別サイトは
こちら

10th
Anniversary

10th
Anniversary

2011年12月にオープンしたkusakanmuriは、
今年で10周年を迎えます。
これまで当店を支えてくださったみなさまに、
感謝の気持ちを込めて、
10種の草花を使ったリースを作りました。

ナズナ

別名べんべん草。小さい頃につんで遊んだことはありませんか？ 小さな丸い葉がかわいく、野の花の雰囲気を出すのにぴったりです。

ローズマリー

さわやかな香りが特徴のハーブで、料理や化粧品に使われることも。濃い緑がアレンジを引き締めてくれるほか、鉢植えとしても人気です。

クレマチスシード

うず巻き状の不思議な植物。生花のうちは縮毛の部分がつやつやと光っていますが、ドライになるとおじいさんのヒゲようになります。

ベルテッセン

小さく可憐で素朴なたたずまいがかわいいベル型のクレマチス。茎が鉄線のようなので和名で「テッセン」と呼ばれています。

クジャクソウ

いくつもの枝にわかれた先に咲く花が孔雀の羽のように見えることから「孔雀草」と呼ばれています。花言葉は「一目惚れ」。

リキュウソウ

先が丸んと丸まったツタ系の植物。フレッシュなグリーンの色味で、アレンジメントに優雅な動きを出すことができます。

ユーカリ(グニー)

シルバーがかかったグリーンが特徴で、やわらかい質感の花との相性がよく、あたたかみのある雰囲気を出してくれます。ドライフラワーにもなります。

スプレーバラ(エクレール)

小さくてコロコロとした雰囲気がかわいいグリーンのスプレーバラ。kusakanmuriでは出番の多い脇役。花もちがよいので長く楽しめます。

ワックスフラワー

オーストラリア原産のネイティブフラワー。花に厚みと光沢があって、ろう細工のような質感のため「ワックスフラワー」と呼ばれています。

ユキヤナギ

流れのある枝ぶりが特徴で、夏から秋はグリーンの葉、葉が落ちた冬から初春は白くて雪のように小さな花が咲きます。公園や庭先でよく目にします。



贈る人
佐々木愛実
アーティスト/デザイナー

贈られる人
ご友人へ
おまよに出会え
幸せ♡
これからもよろしくね！

いつも心のよりどころになってくれる友人に、感謝の気持ちを込めて

クリエイティブな佐々木さんをイメージして、カボチャやカラスウリなど、形に特徴のある植物をふんだんに取り入れたアレンジメントをご用意しました。ご友人との関係がいつまでも心に根づくように、一部の植物は鉢植えになっています。

贈られた人からのコメント:
お花をもらう機会はなかなかないので、こんなに大きなものが届いてとてもびっくりしましたが、すごくうれしかったです！ 個性的な形が見えておもしろく、部屋の中に置くだけでなんだかおしゃれですてきな雰囲気になりました。

Profile 「感受の扉をひらく」をテーマに、食材の魅力を表現した朝食のトースト習慣が国内外で話題となり、各種メディアで取り上げられる。株式会社コンセプトデザイナーとして勤務。



贈られる人
叔母さまへ

贈る人
深井みほ子
業講師

母親代わりに見守ってくれた、遠方に暮らす大切な方へ

若くしてお母さまを亡くされた深井さんご兄弟のことを、母親代わり面倒をみてくれたという叔母さまへ、長年の感謝の気持ちと「これからも元気で長生きしてほしい」という想いを伝えたいというご依頼。「尊敬」という花言葉をもつ白いバラをメインに、ユーカリがやさしく香るブーケを制作しました。

贈られた人からのコメント:
思いがけない豪華なお花の贈り物、とってもうれしい。お母さんの写真と一緒に飾ったのよ。ありがとう。いつも応援してるからね。

Profile 東京生まれ、湘南育ち、小豆島在住。体調を崩した30代に父の勧めではじめたヨガで不調が改善。その体験をもとに2009年にオリジナルメソッドを確立し、指導者の育成に努める。

こころをつなぐ kusakanmuriの フラワーギフト

「つくる、つながる、くさかんむり。」は、つくる人、贈る人、贈られる人へこころをつないでいきたいという想いを込めて、オープン当初から私たちが大切にしているコンセプトです。10周年を迎え、改めてそのコンセプトに立ち返るため、各界で活躍されている5名の方々にフラワーギフトを贈っていただきました。さて、誰にどんな想いが届いたのでしょうか？

贈る人
尾原深水
フォトグラファー

気持ちがつながる、なんでもない日のサプライズギフト

「なかなかお礼が言えていないけど、いつも家事や食事のサポートありがとう」というメッセージを添えて尾原さんが贈ったのは、奥さまでした。そんな尾原さんの気持ちを「感謝」という花言葉をもつカズミソウのリースに込めました。リースには「終わりのない永遠の輪」という意味があり、ハート型の葉っぱがかわいいハートカズラもポイントです。

贈られた人からのコメント:
ふだん滅多に花の贈り物はないので、(しかもメッセージつき) 感激しました。キッチンに飾り、毎日眺めています。

Profile 広告制作会社を経てフリーランスとして活動しているフォトグラファー。



贈られる人
奥さまへ



贈られる人
ウエディングプランナーのみなさまへ

贈る人
植竹隆政
シェフ

いつもがんばっているチームのみんなに「ありがとう」

結婚式場のレストランオーナーである植竹さんが贈ったのは、一緒に働くウエディングプランナーのみなさま。日頃の感謝と労いの気持ちを白樺の器にアレンジしました。元気いっぱいの方にはフレッシュグリーンでさわやかな雰囲気に、大人っぽくてエレガントな方にはシルバーグリーンやバラを使って。それぞれの個性にあった草花を選んでおつくりしました。

贈られた人からのコメント:
お花をもらう機会がなかなかないのでうれしい！ それぞれに違った雰囲気が楽しくて、忙しい合間に香りで癒されました。これからも仕事をがんばります。

Profile 日本における自然派イタリアンの第一人者。ホテル雅叙園東京内に「レストランテ カノピアーノ」をオープン。野菜を中心に国産の食材を多く使用した、上質で身体にやさしい健康的なイタリアン料理を提供し続けている。

贈る人
大谷優依
インテリアスタイリスト

母になったからこそわかる、お母さんのありがたさ

今年出産を経験された大谷さん。毎日のように赤ちゃんの面倒をみてくれるお母さまに感謝の気持ちを伝えたいということで、おつくりしたのはフレッシュリース。産まれたての赤ちゃんをイメージしながら、セルリア、フランネルフラワー、ケイトウなど、ふわふわとやわらかい草花と、フレッシュなハーブをたっぷりあしらいました。

贈られた人からのコメント:
生花のリースを飾るのははじめて。緑が多くみずみずしくて癒され元気が出ます。とてもすてきなリースをありがとう！

Profile 多摩美術大学を卒業後、株式会社コンセプトのエディトリアルデザイナーを経て独立。【&Premium】『Hanako』『CREA』『リネル』などのライフスタイル誌を中心に活動中。広告、CMなども手がける。

贈られる人
お母さまへ

いつも娘と孫のお世話をありがとう!!
感謝してもしきれないです。
いつも元気で!!

